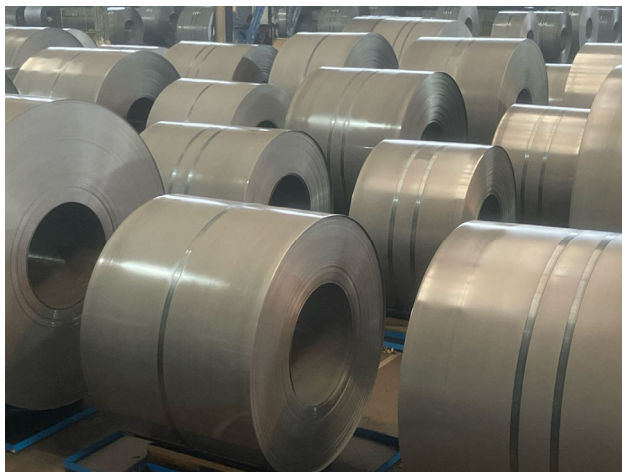


酸洗鋼板 (建設用)

Pickled Steel Sheets and Coils for Construction



算定単位

1 t

算定対象段階

- 最終財 中間財
生産段階 (原材料の調達、原材料の輸送、製品の製造)
及び間接影響

製品の型式、主要仕様・諸元

- 製造サイト:
西日本製鉄所、東日本製鉄所
主な規格:
JIS (日本産業規格)、
JFE規格等
⑧備考欄に、詳細を記載
形状: コイル、スリット、シート
寸法: 厚さ1.2~8.0mm

登録番号	JR-AJ-24071E
適用PCR番号	PA-180000-AJ-06
PCR名	建設用鉄鋼製品 (中間財)
公開日	2025年3月28日
検証合格日	2025年3月12日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-AJ-24071
検証有効期間	2030年3月11日

PCRレビューの実施

認定日等	2023年 5月 10日
委員長	松野 泰也 千葉大学

第三者検証者*

外部検証員 阿藤 崇浩

ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの独立した検証

内部 外部

*システム認証を受けた事業者内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

問い合わせ先

JFEスチール株式会社 自動車鋼板セクター部・薄板セクター部
<https://www.jfe-steel.co.jp> TEL: 03-3597-3111

登録番号: JR-AJ-24071E

①ライフサイクル影響評価結果

影響領域	生産+間接影響※1	生産のみ※2	単位
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	1.7E+03	2.8E+03	kg-CO ₂ eq
酸性化	-1.1E+00	5.9E-01	kg-SO ₂ eq
富栄養化	1.5E-02	3.5E-02	kg-PO ₄ ³⁻ eq

※1: 【A1~A3】 + 【D】 ※2: 【A1~A3】

内訳 項目	単位	合計	【A1】	【A2】	【A3】	【D】
			原材料の調達	原材料の輸送	製品の製造	間接影響
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO ₂ eq	2.8E+03	7.2E+02	8.2E+00	2.1E+03	-1.1E+03
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	1.2E-04	1.2E-04	5.5E-11	1.3E-07	-1.9E-07
酸性化	kg-SO ₂ eq	5.9E-01	3.6E-01	3.9E-02	1.9E-01	-1.6E+00
光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	7.8E-03	5.6E-03	7.4E-04	1.5E-03	-2.3E-01
富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	3.5E-02	1.2E-05	4.9E-14	3.5E-02	-2.0E-02

②ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	単位
非再生可能資源	1.3E+03 kg
非再生可能エネルギー	3.3E+04 MJ
再生可能資源	8.6E+02 kg
再生可能エネルギー	1.0E+02 MJ
淡水の消費	4.1E+00 m ³

③材料及び物質に関する構成成分

材料・物質 (使用部分)	単位
鉄[Fe]	≧95.0 wt%
炭素[C]	≦1.5 wt%
ケイ素[Si]	≦3.0 wt%
マンガン[Mn]	≦3.0 wt%
リン[P]	≦0.15 wt%
硫黄[S]	≦0.05 wt%

④廃棄物関連情報

項目	単位
有害廃棄物	0.0E+00 kg
無害廃棄物	1.9E+00 kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤算定結果に関する追加情報

- ・本EPDはシステム拡張を適用せずに算定した結果である。
- ・間接影響として、JISQ20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、上表の【D】にその値を記載した。
間接影響分は上記の表【A1】、【A2】、【A3】の合計値に加算される。
- ・計算に使用したリサイクル率は93% (計算はJISQ20915に従い、2018年度の国内データ (出典: 日本鉄鋼連盟、鉄源協会、スチール缶リサイクル協会) を使用)
- ・自家発電電力の環境影響は燃料の一次データで算定し、
系統電力は、「電力、一般事業者10社平均、2014年度」の原単位を利用した
- ・③材料及び物質に関する構成成分について、鉄以外は対象となる鋼材規格の各上限値のうち最大のものを示す。
- ・1次データは2021年度のデータを使用した。

⑥-1.その他の環境関連情報

ISO14001認定工場で製造している。

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
マンガン [Mn]	7349-96-5	労働安全衛生法
銅 [Cu]	7440-50-8	労働安全衛生法
ニッケル [Ni]	7440-02-0	労働安全衛生法
クロム [Cr]	7440-47-3	労働安全衛生法
モリブデン [Mo]	7439-98-7	労働安全衛生法

⑦使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3 を使用した。また、スクラップ原単位 (スクラップLCI) は原単位登録番号：JP-AJ-0001を使用した。

⑧備考

対象とする主な規格を以下に示す。

JIS規格：

G 3101, G 3106, G 3114, G 3116, G 3125, G 3131, G 3132, G 3136, G 4051, G 4053, C 2555 他

JFE規格：

自動車用熱延鋼板(JFE-HA),

耐食熱延鋼板(JFE-ASA),

縞鋼板(JFE-HCP),

一般電縫管用熱延鋼板(JFE-HP) 他

日本鉄鋼連盟規格：

JFS A 1001(例：JSH270C) 他

ASTM規格：(例：A36/A36M) 他

SAE規格：SAE J403(例：SAE1006) 他

EN規格：EN10025-2 (例：S235JR) 他

IS規格：IS 2062 (例：E250) 他

これらをベースに需要家との協議で決定するものもある。

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)